
2014年3月期 第3四半期決算説明資料

2014年1月30日

日本M&Aセンター

—M&A業務を通じて企業の「存続と発展」に貢献する—

本資料における業界の動向や分析、今後の計画、見通し等は、現在入手可能な情報による判断に基づいております。今後、将来の事業を取り巻く環境が大きく変動するリスクや不確実性が存在します。従いまして、今後の計画や見通しの実現を保証するものではありません。

<http://www.nihon-ma.co.jp/>

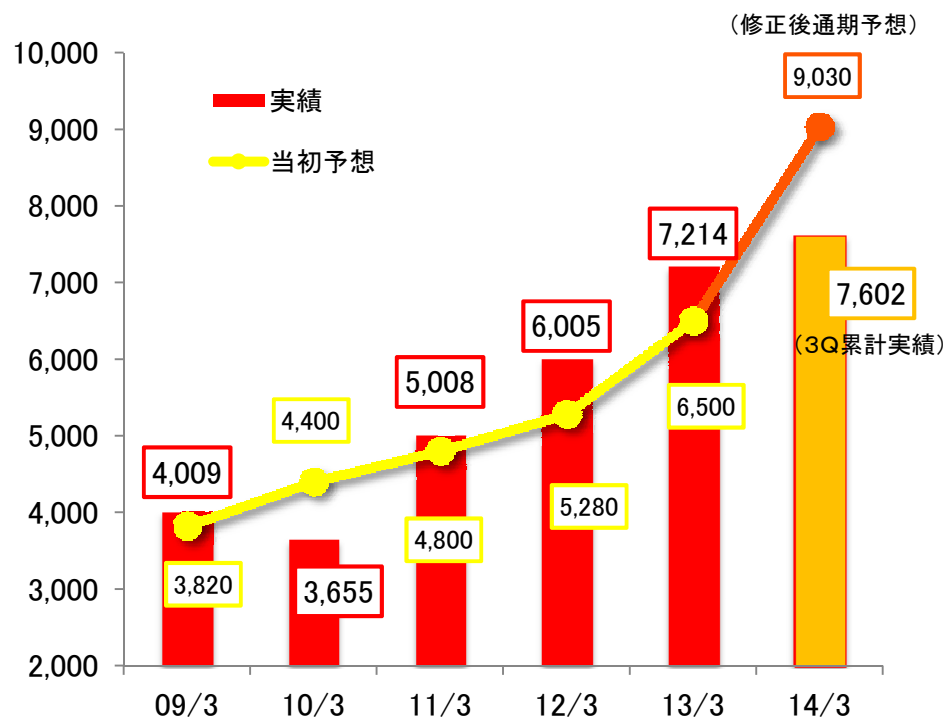
東証1部：2127



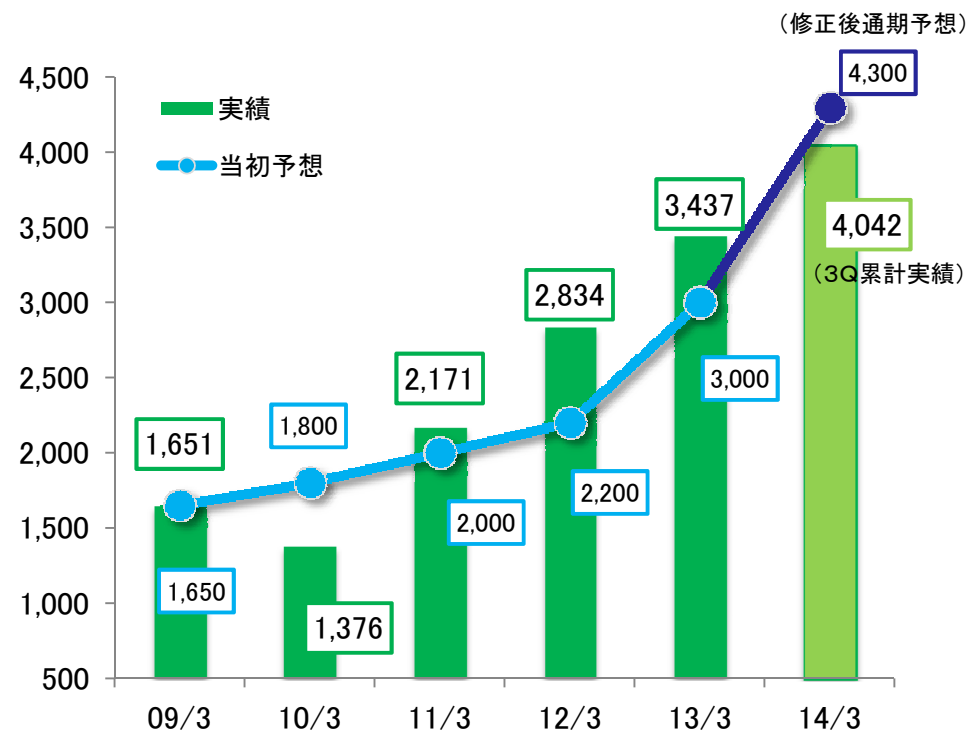
長期的な業績推移

業績予想を上方修正、今期も4期連続の最高益へ

売上高推移(百万円)

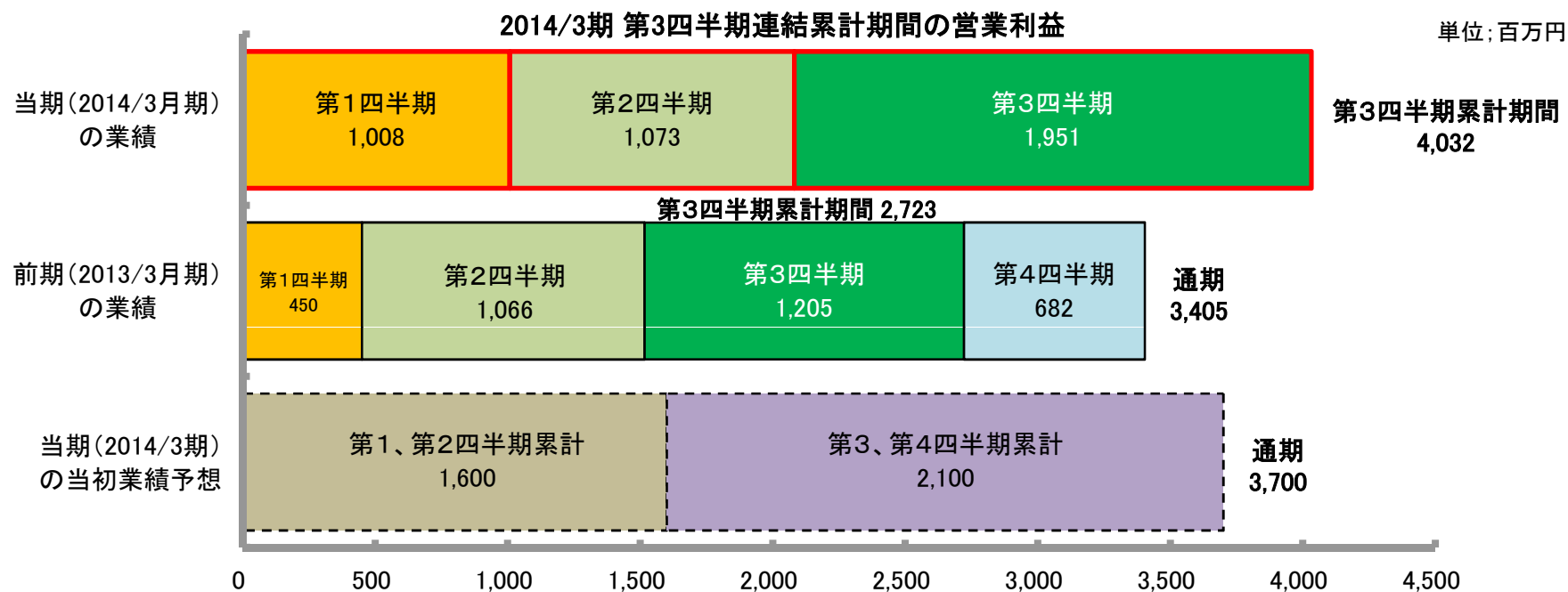


経常利益推移(百万円)



業績予想の上方修正

第3四半期で当初予想利益を超過、業績予想を上方修正

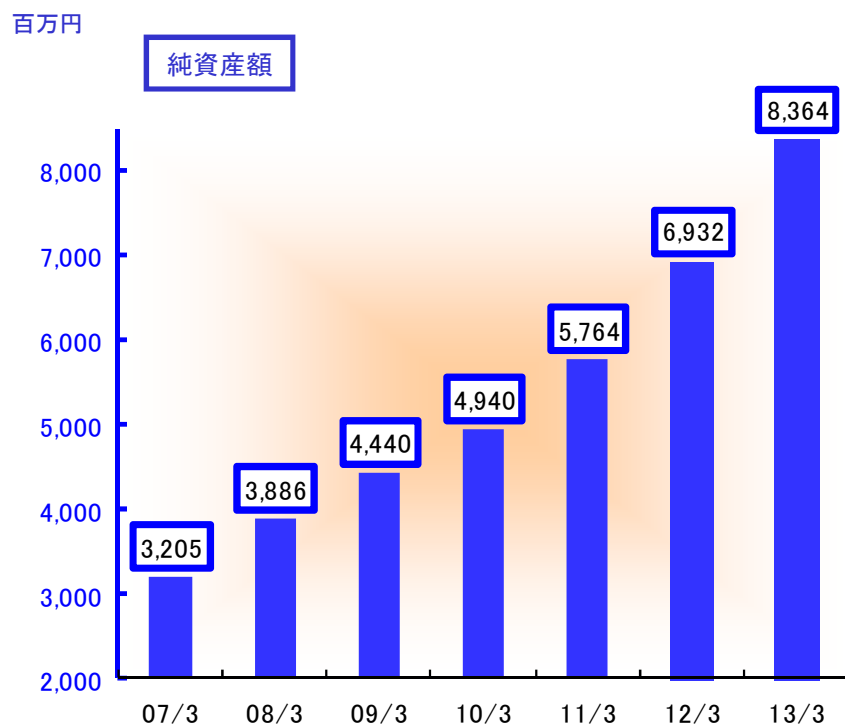


	当初通期予想	修正後通期予想
売上高	7,850	9,030
営業利益	3,700	4,290
経常利益	3,700	4,300
当期純利益	2,240	2,560

財務内容と増配

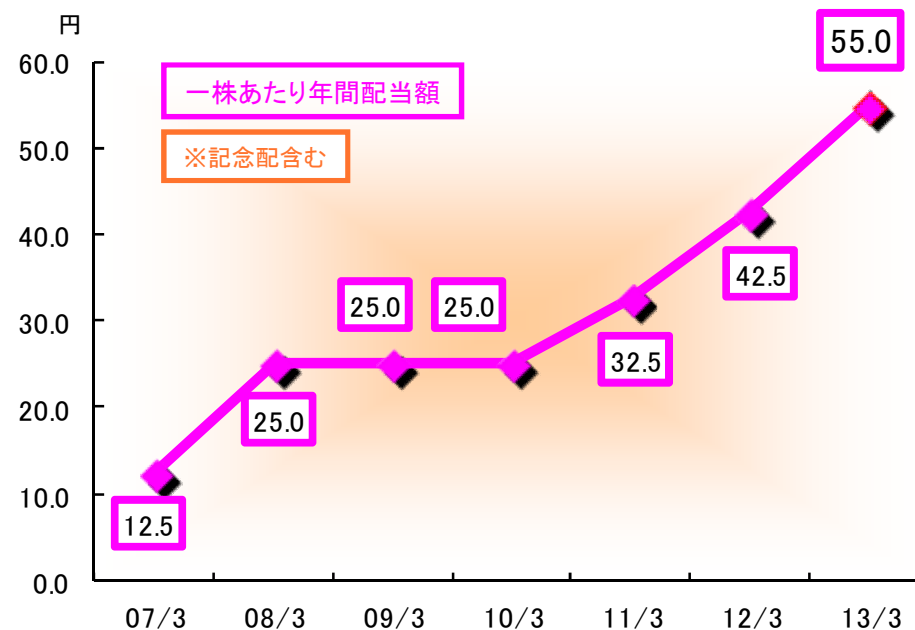
財務体質強化 ⇒ 増配による株主還元を継続拡充

純資産額の推移



一株あたり年間配当額の推移

※ 2012/4/1の株式200分割後に換算した推移

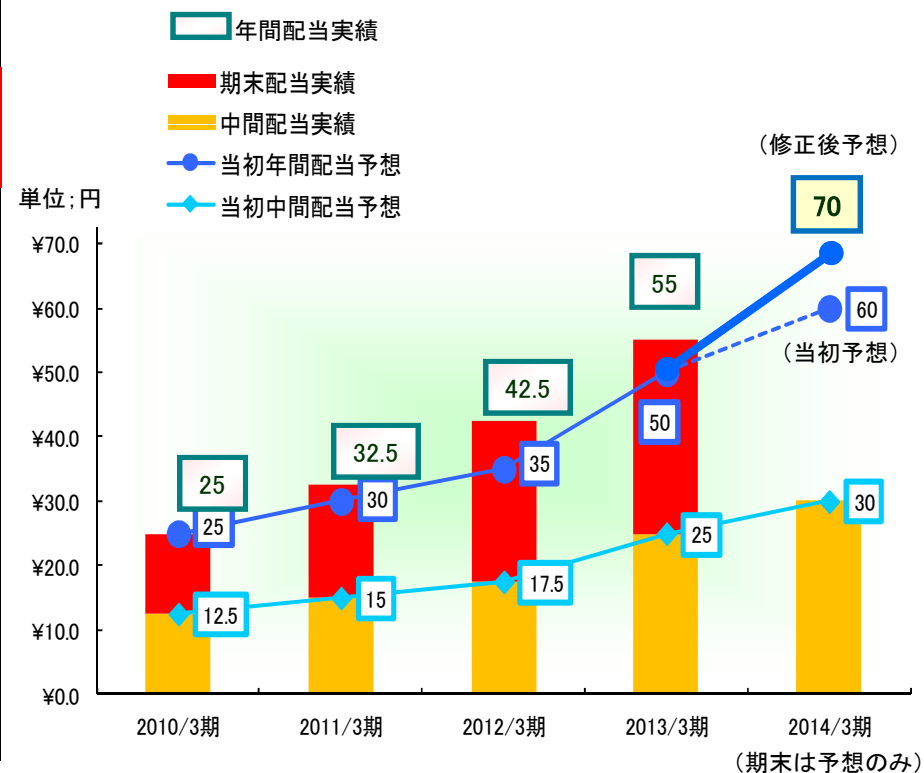


III A 配当について

今期の期末配当30円 ⇒ 40円に増配

1株当たり配当の推移

	(当初)予想		実績		連結配当性向実績
	配当金額	内訳	配当金額	内訳	
2014/3期 (修正後)	70円	中間 30円 期末 40円	-	中間 30円 -	36.4% (予想)
2014/3期 (修正前)	60円	中間 30円 期末 30円	-	中間 30円 -	35.7% (予想)
2013/3期	50円	中間 25円 期末 25円	55円	中間 25円 期末 30円	35.3%
2012/3期	35円	中間 17.5円 期末 17.5円	42.5円	中間 17.5円 期末 25円	35.2%
2011/3期	30円	中間 15円 期末 15円	32.5円	中間 15円 期末 17.5円	36.1%
2010/3期	25円	中間 12.5円 期末 12.5円	25円	中間 12.5円 期末 12.5円	41.8%





決算サマリー(累計損益)

営業・経常・四半期純利益

⇒ 前年同期比140%超 年間予想を超過

(単位:百万円、%)	2014/3期 (3Q実績)		対前年 同期比 比率	2014/3期 (当初通期予想)		2013/3期 (3Q実績)		2013/3期 (通期実績)	
	金額	比率		金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	7,602	100.0	141.2	7,850	100.0	5,384	100.0	7,214	100.0
(うちM&A売上高)	(7,473)	(98.3)				(5,276)	(98.0)	(7,064)	(97.9)
売上原価	2,429	32.0				1,739	32.3	2,487	34.5
(うち案件紹介料・外注費)	(961)	(12.6)				(652)	(12.1)	(891)	(12.4)
(うち人件費・交通費)	(1,420)	(18.7)				(1,056)	(19.6)	(1,537)	(21.3)
売上総利益	5,172	68.0				3,644	67.7	4,726	65.5
販売管理費	1,139	15.0				921	17.1	1,321	18.3
営業利益	4,032	53.0	148.1	3,700	47.1	2,723	50.6	3,405	47.2
営業外収益	13	0.2				30	0.6	32	0.4
営業外費用	3	0.1				9	0.2	1	0.0
経常利益	4,042	53.2	147.3	3,700	47.1	2,744	51.0	3,437	47.6
特別利益	-	-				-	-	-	-
特別損失	21	0.3				4	0.1	4	0.1
四半期(当期)税引前純利益	4,020	52.9				2,740	50.9	3,432	47.6
法人税等	1,598	21.0				1,074	20.0	1,358	18.8
四半期(当期)純利益	2,421	31.9	145.4	2,240	28.5	1,666	30.9	2,074	28.7



(ご参考) 部門別損益推移

連結売上高を「M&A売上高」と「その他売上高」に分解し、比較したものは以下のとおり

(単位:百万円)

	2011/3期		2012/3期			2013/3期(3Q累計)		2013/3期			2014/3期(3Q累計)		
	金額	構成比	金額	構成比	対前年同期比	金額	構成比	金額	構成比	対前年同期比	金額	構成比	対前年同期比
売上高	5,008	100.0%	6,005	100.0%	119.9%	5,384	100.0%	7,214	100.0%	120.1%	7,602	100.0%	141.2%
直接原価 ※1	572	11.4%	673	11.2%	117.6%	682	12.7%	950	13.2%	141.1%	1,009	13.3%	147.9%
直接利益	4,435	88.6%	5,332	88.8%	120.2%	4,701	87.3%	6,264	86.8%	117.5%	6,592	86.7%	140.2%
M&A売上高	4,901	100.0%	5,877	100.0%	119.9%	5,276	100.0%	7,064	100.0%	120.2%	7,473	100.0%	141.6%
M&A売上原価 ※2	550	11.2%	638	10.9%	116.1%	652	12.4%	891	12.6%	139.6%	961	12.9%	147.4%
M&A売上総利益	4,351	88.8%	5,239	89.1%	120.4%	4,624	87.6%	6,172	87.4%	117.8%	6,512	87.1%	140.8%
その他売上高	107	100.0%	127	100.0%	119.5%	107	100.0%	150	100.0%	117.7%	128	100.0%	120.2%
その他売上原価	22	21.1%	34	27.2%	153.9%	30	28.3%	58	38.8%	167.7%	48	37.4%	159.3%
その他売上総利益	84	78.9%	93	72.8%	110.3%	76	71.7%	92	61.2%	99.0%	80	62.6%	104.8%
非配賦売上原価 ※3	1,070	21.4%	1,343	22.4%	125.5%	1,056	19.6%	1,537	21.3%	114.4%	1,420	18.7%	134.4%
売上総利益	3,365	67.2%	3,988	66.4%	118.5%	3,644	67.7%	4,726	65.5%	118.5%	5,172	68.0%	141.9%

※1 直接原価はM&A売上原価(案件紹介料、外注費)とその他売上原価

※2 M&A売上原価は案件紹介料・外注費

※3 非配賦売上原価は人件費・交通費等

健全なB/Sを維持 ⇒ 株主への配当増額により還元

(単位:百万円、%)

【資産】	2014/3期 3Q期末	構成 比率	対前期末 比増減額	2013/3期 (前期末)
I 流動資産	10,693	86.4	1,795	8,897
(うち現金及び預金)	(7,729)	(62.5)	(1,396)	(6,333)
(譲渡性預金・売掛金等)	(2,964)	(24.0)	(399)	(2,564)
II 固定資産	1,676	13.6	10	1,666
資産合計	12,369	100.0	1,805	10,564
【負債・純資産】	2014/3期 3Q期末	構成 比率	対前期末 比増減額	2013/3期 (前期末)
I 流動負債	1,953	15.8	135	1,818
II 固定負債	416	3.4	36	380
負債合計	2,370	19.2	171	2,199
(うち有利子負債)	(100)	(0.8)	(-)	(100)
純資産合計	9,999	80.8	1,634	8,364
(うち利益剰余金)	(8,008)	(64.7)	(1,623)	(6,385)
負債純資産合計	12,369	100.0	1,805	10,564

四半期として成約件数最多(3か月・累計とも)、単価も大幅アップ

(単位:件、百万円)

	12/3期					13/3期					14/3期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q
成約数計 (会社数カウント) ※1	39	55	48	52	194	48	52	58	49	207	43	58	75
同上年度累計	39	94	142	194	-	48	100	158	207	-	43	101	176
売り案件成約数	18	28	23	25	94	23	26	27	26	102	21	29	37
買い案件成約数	20	26	23	25	94	25	26	31	23	105	22	28	37
その他(再編等)成約数	1	1	2	2	6	-	-	-	-	-	-	1	1
M&A売上高	1,122	1,794	1,385	1,575	5,877	1,153	2,043	2,079	1,787	7,064	1,992	2,080	3,400
1件当たりM&A売上高 ※2	28.8	32.6	28.9	30.3	30.3	24.0	39.3	35.9	36.5	34.1	46.3	35.9	45.3
成約数計 (取引数カウント) ※1	21	32	26	27	106	26	27	31	26	110	22	30	38
同上年度累計	21	53	79	106	-	26	53	84	110	-	22	52	90

※1 会社数カウントとは、売り案件と買い案件をそれぞれ別カウントしている(成功報酬受取先ベース)。

これに対し取引数カウントとは、取引数に着目してカウントすることをいう(トランザクションベース)。

※2 M&A売上高を会社数カウントの成約件数で除したものであり、成功報酬以外の着手金等も含んでいる。

ⅢA (ご参考) 単価アップの要因について

□ 中堅規模の企業の譲渡案件が増加

- 従来より売上高1億円～20億円の案件が多かったが、売上高20億円超の中堅規模案件の支援も増加している

□ 海外拠点を持つ企業の譲渡案件が増加

- 海外進出をしている譲渡企業は相対的に企業規模が大きい
⇒M&A支援の現地対応等の難易度は高まるが、対応力が当社についている

ⅢA 第3四半期(10~12月)成約案件のご紹介

	譲渡企業		譲受け企業		取引スキーム
	事業内容	所在地	事業内容	所在地	
1	電気工事	関西	建設	関東	株式譲渡
2	自転車小売	関東	PEファンド	関東	株式譲渡
3	電気工事	甲信越	施設管理	東海・北陸	株式譲渡
4	機械製造	関西	機械製造	北海道・東北	株式譲渡
5	出版	関東	広告	北海道・東北	株式譲渡・MBO
6	精密機器製造	関東	精密機器製造	関東	株式譲渡
7	ソフトウェア	東海・北陸	受託開発ソフトウェア	北海道・東北	株式譲渡
8	調剤薬局	九州・沖縄	調剤薬局	北海道・東北	TOB
9	産業廃棄物処理	北海道・東北	産業廃棄物処理	中国・四国	株式譲渡
10	化学品卸売	関西	化学品卸	関西	株式譲渡
11	介護	関西	不動産	関西	株式譲渡
12	飲食	中国・四国	飲食	関西	株式譲渡
13	プラスチック製品製造	東海・北陸	資材卸売	東海・北陸	株式譲渡
14	飲食	東海・北陸	飲食	関西	株式譲渡
15	繊維卸	東海・北陸	繊維卸	関西	株式譲渡
16	食品小売	関東	飲食	関東	株式譲渡
17	飲食	関西	不動産	関西	株式譲渡
18	酒卸	関東	食品小売	関東	事業譲渡
19	不動産賃貸仲介	関東	不動産賃貸	関東	株式譲渡
20	医療法人	関東	医療法人	関東	出資持分譲渡
21	建設機械器具レンタル	北海道・東北	建機レンタル	北海道・東北	株式譲渡
22	医療法人	関東	医療法人	関東	出資持分譲渡
23	メッキ	東海・北陸	メッキ	中国・四国	株式譲渡
24	システム開発	関西	電気工事	関東	株式譲渡
25	螺子卸	関東	化学品卸	甲信越	株式譲渡
26	映像制作	中国・四国	映像制作	中国・四国	株式譲渡
27	プラスチック射出成形	東海・北陸	プラスチック金型製造	東海・北陸	株式譲渡
28	飲食	関東	食品製造	中国・四国	株式譲渡
29	非破壊検査	北海道・東北	非破壊検査	中国・四国	株式譲渡
30	調剤薬局	群馬県	調剤薬局	関東	株式譲渡
31	人材派遣	関東	人材派遣	関東	株式譲渡
32	土木工事	東海・北陸	土木工事	関西	株式譲渡
33	化学品卸	関東	化学品卸	関東	株式譲渡
34	物流	関西	物流	関東	株式譲渡
35	ビルメンテナンス	関東	警備	関東	株式譲渡
36	食品製造	関西	容器製造	関西	株式譲渡
37	クリーニング	東海・北陸	クリーニング	東海・北陸	事業譲渡
38	不動産賃貸管理	関西	-	関西	再生



連結ベースの人員数推移

生産性の向上でコンサル数の増加以上の成長へ

(単位:人)

		07/3 期末	08/3 期末	09/3 期末	10/3 期末	11/3 期末	12/3 期末	13/3 期末	13/12 末
売上原価	コンサル数	38	49	63	71	74	87	95	114 ^{※b}
	非コンサル数	3	4	5	4	5	6	7	9
販管費	非コンサル数	9	12	8	10	10	11	13	14
計		50	65	76	85	89	104	115	137
(コンサル期中単純平均数) ※b		35	43.5	56	67	72.5	80.5	91	-

※a コンサル期中単純平均数=(当期末コンサル数+前期末コンサル数)÷2

※b 1月30日時点では、中途採用2名が別途内定。(2013/4入社の新卒採用者11名を含む。)

*上記人員数に出向者等は含んでいない。